International GAP (国際的適正農業規範) 対応の 食料管理専門職業人の養成

第8回 FD/SD 研修会

相互授業参観

GAPの構成要素としての総合的害虫管理 (IPM)

「総合的害虫管理学」は植物生産環境科学科2年生を対象にした専門授業です。学生は2年前期に既に昆虫学の基礎を学んでいますが、実際の害虫防除、生産現場の問題などに関する知識はほとんどありません。そうした学生に対して、現在の生産現場での問題点を知った上で、植物保護のパラダイムとも言えるIPM(総合的害虫管理)を理解してもらうというのが本科目の狙いです。



 $13:00 \sim 14:30$

場 所:宮崎大学 農学部 講義棟 L206

講師:大野和朗先生(宮崎大学農学部准教授)

講義:総合的害虫管理学

『International GAP(国際的適正農業規範)対応の食料管理専門職業人の養成』事業の第8回 FD/SD 研修会として、農学部大野和朗先生がご担当の「総合的害虫管理学」(植物生産環境科学科2年生対象)を授業参観する形で開催します。

この講義はすでに GAP の考え方を取り入れて行われています。 GAP に沿った講義とはどのようなものか、実践例に学びたいと思います。

参加を希望する方は、下記(GAP事業推進室)へ前日(10月19日)までにお申し込み下さい。



【問い合わせ先】GAP事業推進室

〒889-2192

宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学農学部 (N708 号室)

TEL/FAX: 0985-58-7165(内線: 7165) E-mail:muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp

